

舞鶴高専 ジュニア ドクター 育成塾

The important thing is
not to stop questioning.

大切なのは、疑問を持ち続けることだ
—アルベルト・アインシュタイン

第三期 受講生募集!

こんにちは、
ジュニアドクター
向き!

理科や数学が大好き!

工作や発明工夫が大好き!

好奇心旺盛で
新たなことに挑戦したい!

〇〇「なぜと
もしくは 呼ばれたことがある
将来「なぜになりたい!

場所
参加費
対象
受講条件
選抜方法
受講期間
開催日程

舞鶴工業高等専門学校

無料 (舞鶴高専までの交通費や通信費は各自でご負担ください。)

小学5年～中学3年生 (約40名)

感染症の状況によりオンライン講義に切り替わることがあるため、通信制限のないインターネット環境とパソコンあるいはタブレット端末が必要です。

応募者に手書きの作文等の課題を郵送していただき、選抜を行います。

令和3年7月末～令和3年12月

月2回程度開催で全11回を予定

感染症対策のため変更することがあります。
詳しくはホームページをご参照ください。

土・日曜日13:00～17:00

実施内容により時間帯や曜日を変更することがあります。

応募方法 舞鶴高専ジュニアドクター育成塾の web サイト

<https://jrdoctor.maizuru-ct.ac.jp/>

の応募フォームから必要事項をご記入の上、応募課題用紙に自筆で記入して、郵送でジュニアドクター育成塾事務局(右記)までお送りください。応募フォームへの入力と応募課題の到着をもって受付完了とします。

申込期限: 7月2日(金) 必着

参加申込に係る個人情報は、受講生の選抜と、当該講座での受講生の管理に必要な業務、統計処理にのみ使用いたします。



問い合わせ



国立舞鶴工業高等専門学校

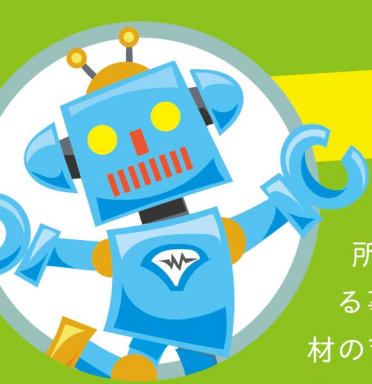
ジュニアドクター育成塾事務局

〒625-8511

京都府舞鶴市字白屋 234 番地

電話: (0773) 62-5600

Mail: jrdoctor@maizuru-ct.ac.jp



ジュニアドクター育成塾とは？

ジュニアドクター育成塾は、文部科学省所管の科学技術振興機構（JST）が行っている事業です。将来の科学技術を先導する人材の育成に向けて、理系の優れた能力を秘めた児童・生徒を発掘し、その能力を育てるための取り組みを行っています。

舞鶴高専は、令和元年度より、全国の教育機関の中からこの取り組みに採択されました。舞鶴高専では、才能を開花させる機会を待っている北近畿地方の小中学生たちに、科学技術との触れ合いや、さらに高度な研究課題への取り組みの機会を提供することで、未来の科学技術ハカセとなるお手伝いをします。



プログラムの紹介

応募

第一段階
プログラム

約40名の受講生
を対象に実施

第二段階
プログラム

第一段階を修了した
受講生から10名を
選抜し実施

育成プログラムは二段階に分かれています。

受講1年目の第一段階プログラムは、約40名の受講生を対象に実施します。第一段階の取り組みを修了した受講生の中から、特に優秀な受講生を約10名選抜して、受講2年目より第二段階プログラムを実施します。

第一段階プログラム

(令和3年度に実施)

第一段階の教育プログラムでは、基礎学習や発展学習、科学に関する講演や施設見学などを通して、理学・工学の様々な分野について学習し、自然現象に対する優れた観察力、幅広い分野への関心と論理的思考力、表現力の伸長を目指していきます。

第二段階プログラム

(令和4年度に実施)

第二段階の教育プログラムでは、研究室配属によって興味のある分野の研究を行い、研究成果の発表や、コンテスト参加などをめざします。また、海外からの留学生との交流の機会を持つことで、多様な感性と国際感覚を養います。

Q. 中学3年生でも応募できますか？

A. 応募できます。ただし、受講期間は中学校卒業までですので、中学3年生から受講される場合、第一段階プログラムをみの1年間の参加となります。

Q. 参加できない日程があっても応募できますか？

A. 応募できます。ただし、第二段階プログラムの受講者の決定は、第一段階プログラムの取り組み状況を参考にして行いますので、欠席が多くなると、第二段階プログラムへ進むことが困難になる場合もあることを、あらかじめご理解ください。

Q. プログラムの内容についていけなくならないか心配です。

A. 本プログラムは、受講生の能力や進度に応じた内容を実施いたします。もしも受講中に心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

